## CFRL ニュース No. 86

(2014, 07, 01)

Cold Fusion Research Laboratory (Japan) Dr. Hideo Kozima, Director

 $E\text{-mail address; } \underline{cf\text{-lab.kozima@nifty.com}}$ 

Websites; <a href="http://www.geocities.jp/hjrfq930/">http://www.geocities.jp/hjrfq930/</a>

http://web.pdx.edu/~pdx00210/

News のバックナンバーその他は上記ウェブサイトでご覧になれます

常温核融合現象 CFP (The Cold Fusion Phenomenon) は、「開いた(外部から粒子とエネルギーを供給され、背景放射線に曝された)、非平衡状態にある、高密度の水素同位体(H and/or D)を含む固体中で起こる、核反応とそれに付随した事象」を現す言葉で、固体核物理学(Solid-State Nuclear Physics)あるいは凝集体核科学(Condensed Matter Nuclear Science)に属すると考えられています。

CFRL ニュース No.86 をお送りします。この号では、次の記事を掲載しました。

- 1. Proceedings of the 14th JPS Meeting が発行されました。
- 2. Cold Fusion Research Laboratory からの 4 編の論文が *Proc. JCF14* に掲載されています。
- 3. 2013 年度 日本ウォータージェット学会 技術年次報告会で、小島英夫による次の講演がなされました: [特別講演]「常温核融合現象の科学」
- 4. E-CAT の現在
- 1. Proceedings of the 14th JPS Meeting が発行されまし

た。

Proceedings of JCF14 (電子版) が発行され、次の JCF ウェブサイトに掲載されました:

http://jcfrs.org/file/jcf14-proceedings.pdf

2. *Proc. JCF14* に Cold Fusion Research Laboratory から の 4 編の論文が *Proc. JCF14* に掲載されています。

次の4編の論文が Proc. JCF14に掲載されています。

- (1) H. Kozima and K. Kaki, "Atomic Nucleus and Neutron Nuclear Physics Revisited with the Viewpoint of the Cold Fusion Phenomenon," *Proc. of JCF14: 14-5*, pp. 47 76 (2014)
- (2) H. Kozima, "Nuclear Transmutation in Actinoid Hydrides and Deuterides," *Proc. of JCF14: 14-6*, pp. 77 84 (2014).
- (3) H. Kozima, "Nuclear Transmutations (NTs) in Cold Fusion Phenomenon (CFP) and Nuclear Physics," *Proc. of JCF14: 14-15*, pp. 168 202 (2014)
- (4) H. Kozima, "The Cold Fusion Phenomenon What is It?" *Proc. of JCF14: 14-16*, pp. 203 230 (2014)
- 3. 2013 年度 日本ウォータージェット学会 技術年次報告 会(2014. 5. 23)で、小島英夫による次の講演がなされまし た。

## 【特別講演】「常温核融合現象の科学」

講演要旨を次のページに掲載します。

http://www.geocities.jp/hjrfq930/News/NewsPrefaces/JWJSresume.pdf

## 4. E-CAT の現在

CFRL News No. 83

## (http://www.geocities.jp/hjrfq930/News/CFRLJpnNews/CFRLNs83.pdf)

で報告したように、イタリアの企業家 Andrea Rossi と彼の scientific advisor Sergio Focardi が制作した熱発生装置E-CATについては、その後もいろいるな議論がインターネットグループの間でなされていることは、皆様もご存知のことと思います。何分にも、生の実験データにアクセスすることが難しいので、議論に加わることは殆ど不可能な状態でしたが、最近の E-CAT News が報じているところによると、スウェーデンのジャーナリスト Mats Lewan が本を

出したとのことで、その第 1 章が E-CAT のウェブサイトに掲載されています。 <a href="http://ecat.com/news">http://ecat.com/news</a>

CFRL News No. 83 で論じたこと以上の科学的知見が得られるかどうか分かりませんが、関心のあるかたには役に立つかもしれませんので、お知らせします。

\_